無形固定資産合計	ソフトウエア	5,260,500	106,050,000	—	111,310,500	4,031,475	1,052,100	—	—	—	107,279,025	
	電話加入権	4,320,000	—	—	4,320,000	—	—	2,052,000	—	—	2,268,000	
	計	9,580,500	106,050,000	—	115,630,500	4,031,475	1,052,100	2,052,000	—	—	109,547,025	
投資その他の資産合計	その他	174,100	—	11,130	162,970	—	—	—	—	—	162,970	
	計	174,100	—	11,130	162,970	—	—	—	—	—	162,970	

注１）固定資産の主な増減の内容については、以下のとおりです。

⑴　建物の増加：動物実験棟等改修その他工事による増加（60,372,263円）等

⑵　工具器具備品の増加：高分解能高速液体クロマトグラフ―四重極/飛行時間型質量分析装置（35,910,000円）等

⑶　建設仮勘定の増加：地球温暖化研究棟・ＲＩ棟増改修工事（546,874,406円）等

⑷　ソフトウエアの増加：会計システム及び人事・給与システムの取得（106,050,000円）

注２）建物の当期償却額（償却費損益外及び有形固定資産合計）には、改訂後の独立行政法人会計基準第91（注解68）を適用したことに伴う期首減価償却累計額24,363,688円を含んでおります。

⑵　たな卸資産の明細

［単位：円］

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
未成受託研究支出金	589,500	1,111,000	—	589,500	—	1,111,000	
貯蔵品	10,152,876	8,329,773	—	10,152,876	—	8,329,773	
計	10,742,376	9,440,773	—	10,742,376	—	9,440,773	

⑶　資産除去債務の明細

［単位：円］

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
石綿則に基づくもの	—	67,874,185	—	67,874,185	除去費用等の特定あり
放射線障害防止法に基づくもの	—	36,509,029	—	36,509,029	同上
計	—	104,383,214	—	104,383,214	

㈱　当期増加額には、適用初年度の期首における既存資産の帳簿価額に含まれる費用（石綿則に基づくもの66,389,346円、放射線障害防止法に基づくもの35,692,258円）を含んでおります。

⑷　資本金及び資本剰余金の明細

［単位：円］

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	38,666,145,562	—	—	38,666,145,562	
	計	38,666,145,562	—	—	38,666,145,562	
資本剰余金	資本剰余金―運営費交付金	4,869,000	—	—	4,869,000	
	資本剰余金―施設費	6,958,002,095	71,950,624	—	7,029,952,719	施設整備費補助金による工事
	資本剰余金―無償譲与	4,320,000	—	—	4,320,000	